

## ○全日通労働組組合神奈川支部 第 69 回定期支部大会

第 69 回定期支部大会は、8 月 26 日（金）13 時 30 分から、各地域協議会より選出された代議員 45 名、オブザーバー 10 名、支部役員 24 名、合計 79 名が参加し開催された。

冒頭、中野副執行委員長の司会で始まり、議長団に難波代議員（横浜地域協議会）と田中代議員（横浜国際地域協議会）を選出し議事が進められた。



議長団 左から田中代議員 難波代議員



亀崎執行委員長

はじめに、大会主催者を代表し、亀崎執行委員長から、「2016 年春季生活闘争について」「戦力構造問題について」「組織改編について」「政治課題について」の 4 点の内容で挨拶がされた。

来賓として、中央本部の山田副執行委員長、労働福祉団体から中央労働金庫横浜支店の小林支店長、全労済神奈川県本部の田中次長、丸全商事株式会社の松本課長補佐、そして日通神奈川退職者の会から鯉沼会長がお見えになり、それぞれ激励の挨拶を受けた。



中央本部  
山田副執行委員長

議事については、田村書記長より「2015 年度活動経過報告」原子副執行委員長より「2015～2016 年度活動補強方針（案）」山上副執行委員長「支部内規確認事項の整備・改正」徳留書記次長より「全労済出資金の取り扱いについて」の提案がされ、満場一致で可決・決定された。

その後、財政小委員会の答申を島座長より、ストライキ投票結果を市川ストライキ投票管理委員長より報告を受け、それぞれ確認された。

最後に、スローガンの確認、閉会に高橋副執行委員長が大会役員・書記・議長団を解任した後、全体で団結ガンバローを三唱し、大会を終了した。

後記：今大会は中間期ということで、役員の改選はありません。また、半日開催としたため、来賓の方については限られた方のみ、ご招待させていただきました。その他の方には、大会終了後に行なわれるレセプションへ、ご招待させていただきましたので、ご了承ください。

全日通労働組組合神奈川支部 副執行委員長 山上 和也